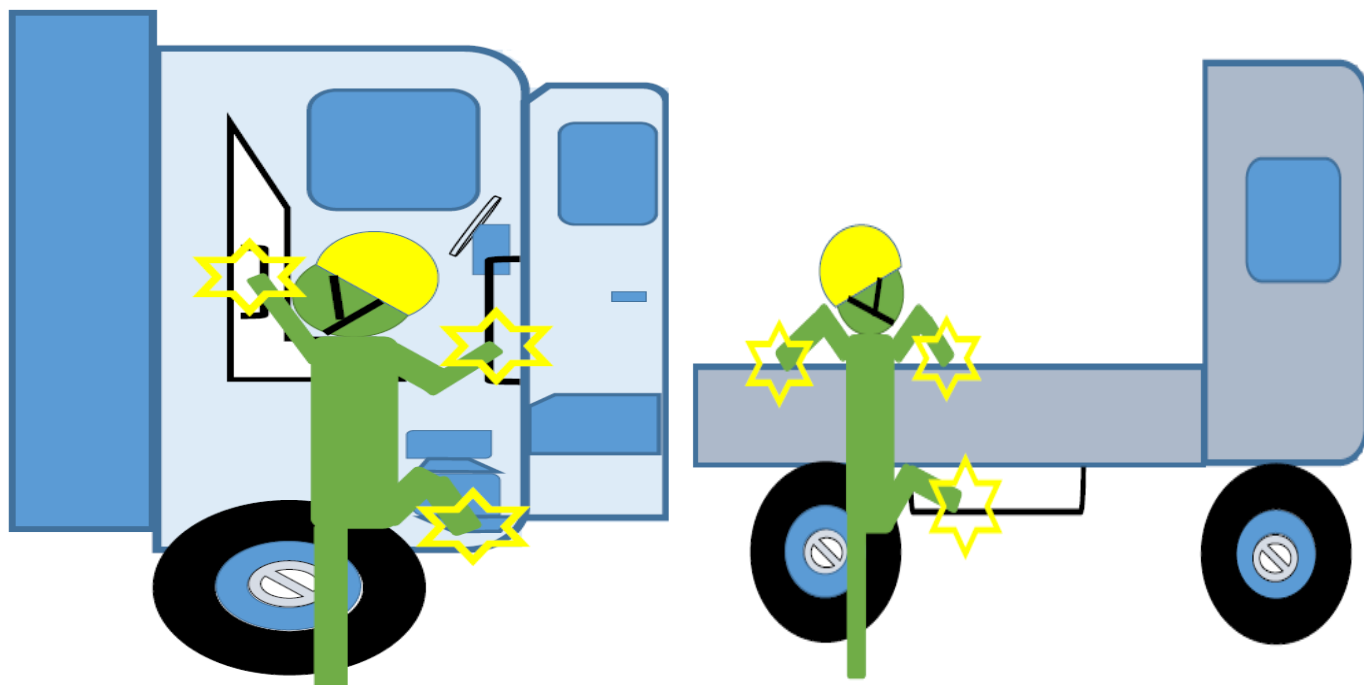


トラックの運転席や荷台からの
墜落・転落が多発しています！

運転席への乗降、荷台への昇降については、
3点支持を守り、墜落・転落災害を少しでも
減少させましょう！

トラックは3点支持で
乗降しましょう！

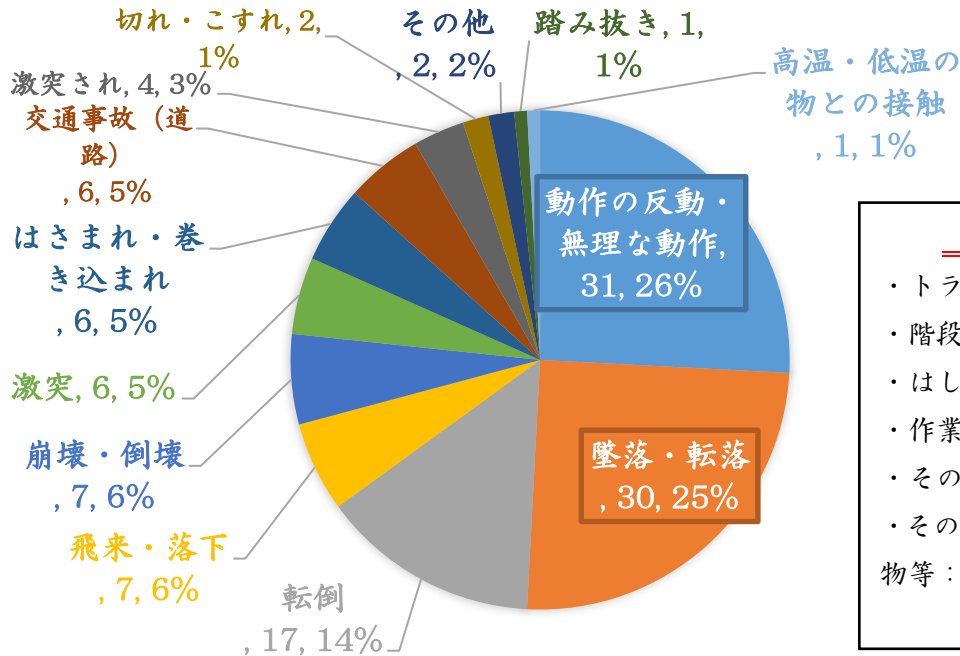
トラックの荷台も3点支持で
昇降しましょう！



横浜北労働基準監督署

道路貨物運送業における労働災害発生状況

令和4年における道路貨物運送業における労働災害発生状況については120人発生しており、令和3年の同時期が110人でと比較すると10人増加しております。



「墜落・転落」の内訳

- ・トラックの荷台等：17人
- ・階段・棧橋：7人
- ・はしご：2人
- ・作業床・歩み板：2人
- ・その他の建設機械等：1人
- ・その他の仮設物、建築物、構築物等：1人

事故の型別で見ると「動作の反動・無理な動作31人」、「墜落・転落30人」、「転倒17人」等となっています。「動作の反動・無理な動作31人」の多くが「荷姿の物」を持ち上げた際に腰痛災害に至っています。「転倒17人」についても、その多くが荷を手で持って運んでいる際に通路上で躓き等によって災害に至っています。

腰痛予防対策及び転倒災害防止等、労働安全衛生に関する各種の情報を提供しております。これらの情報をご活用いただきながら、労働災害防止対策を取り組みましょう！

厚生労働省 \ 職場の安全を応援する情報発信サイト /

職場のあんぜんサイト

HOME お問い合わせ サイトマップ 検索

労働災害統計 労働災害事例 各種教材・ツール 化学物質

ホーム > STOP! 転倒災害プロジェクト > 転倒災害について

STOP! 転倒災害プロジェクト

転倒災害についてはこちら 転倒災害対策についてはこちら 転倒災害対策好事例についてはこちら

転倒災害について

深刻な転倒災害 転倒災害の原因 加齢と転倒災害 身体的能力のセルフチェック

転倒災害について

- ◎ 深刻な転倒災害
- ◎ 転倒災害の原因
- ◎ 加齢と転倒災害

転倒災害対策について

- ◎ 転倒災害防止対策のポイント
- ◎ 4S活動、KY活動
- ◎ 危険箇所の表示等の危険の「見える化」
- ◎ 転倒防止に有効な安全靴
- ◎ 設備の改善
- ◎ 進めましょう！転倒予防体操
- ◎ 冬季における転倒防止対策

もっと詳しく!

「職場における腰痛予防対策指針」では、腰痛予防の取組みを紹介しています。

腰痛予防指針

検索

運送業務を行う人のための腰痛予防のポイントとエクササイズ。

運送業務 腰痛予防

検索

ご不明な点などは、お近くの都道府県労働局または労働基準監督署へお問い合わせください。